

表 題	防災対策
区 分	年間テーマ・その他のテーマ・請願・陳情・その他（ ）
経 緯	平成30年7月5日から8日にかけて総雨量456mmを観測した記録的な豪雨は、2名の負傷者、510棟の住宅と190箇所の道路橋梁等に被害をもたらし、最大で532名が避難所へ避難された。光市議会では7月10日、17日、27日に全員協議会を開催、8月2日には被災地の現地視察を行い、8月3日に災害復旧に関する要望書を光市長へ提出した。 平成30年11月に委員会構成替えがあり、新委員による議論の結果、年間テーマを『防災対策』とし、議会基本条例第14条の議員間討議を進めていくこととした。 また、光市行政に係る基本的な計画等を議会の議決事件にする条例により、光市防災指令拠点整備基本計画が議決対象となるため、併せて調査研究を行った。
活動内容	平成30年12月4日 委員会協議会において『防災対策』を年間テーマとして選定 平成31年1月30日～31日 三重県伊勢市・鳥羽市を視察 平成31年2月19日 委員会協議会において意見交換 平成31年3月12日 視察報告書を議長へ提出、ホームページ公開 https://www.city.hikari.lg.jp/material/files/group/125/soumusiminbunkyou31013031.pdf 令和元年6月27日 総務市民文教委員会の所管事務調査において市役所本庁舎の耐震化状況と防災拠点整備の考え方を質す 令和元年7月26日 新しく作成した光市避難所運営マニュアルの勉強会 令和元年8月6日～8日 岐阜県羽島市・静岡県藤枝市を視察 令和元年8月30日 視察報告書を議長へ提出、ホームページ公開 https://www.city.hikari.lg.jp/material/files/group/125/soumusiminbunkyou0108060708.pdf  三重県伊勢市の防災センター  岐阜県羽島市の防災庁舎 令和元年9月10日 委員会協議会において市議会報告会&意見交換会のテーマに防災対策を選定 令和元年9月25日 委員会協議会において防災機能強化基本構想(案)の議員間討議の方法を議論 令和元年9月26日 総務市民文教委員会において防災機能強化基本構想(案)中間報告に対し質疑するとともに、委員会協議会において議員間討議 ・ 現案以外の選択肢を示し比較検討すべきでは？ ・ 敷地内建て替えの全体計画は明示できないか？ ・ 近隣の公共施設に防災センターを設置できないか？ ・ 合併特例債以外の財源の検討は？

	令和元年10月10日 市内の消防機庫・防災倉庫・避難所の視察 令和元年11月11日 視察報告書を議長へ提出、ホームページ公開 https://www.city.hikari.lg.jp/material/files/group/125/soumusiminbunkyou011010_13618093.pdf 令和元年11月12日・14日 市議会報告会&意見交換会で防災対策を報告 令和元年11月26日 長門市役所の視察 令和元年12月3日 委員会協議会において意見交換 令和元年12月17日 総務市民文教委員会において防災機能強化基本構想(案)に対する質疑及び議員間討議 ・敷地内に防災指令拠点施設を建設することを了解 令和元年12月24日 視察報告書を議長へ提出、ホームページ公開 https://www.city.hikari.lg.jp/material/files/group/125/soumusiminbunkyou011126.pdf 令和2年1月23日 伊予市役所の視察 令和2年2月7日 委員会協議会において意見交換 令和2年3月5日 視察報告書を議長へ提出、ホームページ公開 https://www.city.hikari.lg.jp/material/files/group/128/soumusiminnbunkyou020122223.pdf  光市内の防災倉庫  伊予市役所(現地建替) 令和2年3月24日 全員協議会で防災指令拠点整備基本計画(素案)の説明 令和2年4月10日 委員会協議会において防災指令拠点整備基本計画の対応を検討 令和2年4月23日 委員会協議会において防災指令拠点整備基本計画の勉強会及び議員間討議 ・議員間討議の結果、意見なし 令和2年6月10日 防災指令拠点整備基本計画の議案上程 令和2年6月22日 総務市民文教委員会において防災指令拠点整備基本計画を審議、賛成多数により可決 令和2年6月25日 本会議で防災指令拠点整備基本計画を賛成多数で可決
まとめ 引き継ぎ	平成30年7月西日本豪雨災害の対応に係る教訓を活かし、避難所運営マニュアルの作成や防災倉庫の整備が図られた。 議決事件でもある防災指令拠点施設整備については、先進地視察や議員間討議を行い、理解を深めた。議案について採決の結果、賛成多数で可決された。 耐震性に問題のある市役所本庁舎については建て替え計画が凍結されており、令和6年完工予定の防災指令拠点施設整備後の課題となっている。

表 題	再編される市内公立高校
区 分	年間テーマ・ その他のテーマ ・請願・陳情・その他（ ）
経 緯	平成30年6月9日、山口県教育委員会から市内の2つの公立高等学校の再編案が示された。再編案の概要は、①光高等学校と光丘高等学校を廃止して新しい高校を新設する、②新しい新設高校は光高等学校の場所に設置する、③平成32年(令和2年)4月から新設高校の入学となる。 高等教育については山口県教育委員会の所管ではあるが、光市内に大きな影響を与える計画であり、小中学生の進学や進路指導にも関係するので、2つの公立高校について現地調査を実施こととした。
活動内容	平成31年1月30日 委員会協議会において市内公立高校について現地調査することを決定 平成31年3月18日 光丘高等学校及び光高等学校の現地調査   光丘高等学校 光高等学校 平成31年4月16日 委員会協議会において意見交換を行うとともに、委員会として調査終了することを確認 平成31年4月22日 視察報告書を議長へ提出、ホームページ公開 https://www.city.hikari.lg.jp/material/files/group/125/soumushiminbunkyou310318.pdf 令和元年7月8日 県教委委員会の発表 ・新しい学校の名前は「光高等学校」 ・定員は普通科160人と総合学科80人の計240人 令和元年7月12日 あいぱーく光において県教育委員会の説明会 令和元年夏 光高等学校校舎の補修工事 令和2年4月1日 新しい光高等学校が開校
まとめ 引き継ぎ	2つの公立高等の概要と各委員の所感を掲載した視察報告書を、平成31年4月にホームページ上で公開した。 光高校の補修工事が行われ、令和2年4月から新しい光高校が開校。2年生及び3年生のみとなった光ヶ丘高校については、高校野球の合同チーム編成や部活動の継承などの取り組みが進められている。

表 題	小中一貫教育の導入
区 分	年間テーマ・ <u>その他のテーマ</u> ・請願・陳情・その他（ ）
経 緯	令和2年4月より導入される市内小中学校の小中一貫教育について、予め勉強を行うとともに、市外・県外の視察を行うことで見識を深め、スムーズな導入を促進することとした。
活動内容	令和元年5月21日 委員会協議会において教育委員会が作成したパンフレットについて説明を受ける 令和元年9月10日 委員会協議会において市議会報告会&意見交換会のテーマに小中一貫教育の導入を選定 令和元年11月12日・14日 市議会報告会&意見交換会において小中一貫教育の導入について報告  市議会報告会（室積会場）  市議会報告会（大和会場） 令和元年11月26日 山陽小野田市立厚陽小・中学校を視察 令和元年12月24日 視察報告書を議長へ提出、ホームページ公開 https://www.city.hikari.lg.jp/material/files/group/125/soumusiminbunkyou011126.pdf 令和2年1月22日 呉市の小中一貫教育を視察 令和2年3月5日 視察報告書を議長へ提出、ホームページ公開 https://www.city.hikari.lg.jp/material/files/group/128/soumusiminnbunkyou020122223.pdf  山陽小野田市立厚陽小・中学校  呉市の小中一貫教育
まとめ 引き継ぎ	令和2年4月から市内の全小中学校において小中一貫教育が導入されたが、新型コロナウイルス感染防止対策のため、新学期は5月25日からとなり、学校行事も大幅に縮小され、教育現場の混乱は続いている。 新型コロナウイルスの感染が一定の収束を迎えた後に学校現場の視察を行い、小中一貫教育の実施状況を確認したい。

光市議会総務市民文教委員会 委員会活動報告書

表 題	不登校児童生徒への支援と居場所作りを求める要望（陳情）
区 分	年間テーマ・その他のテーマ・請願・ <u>陳情</u> ・その他（ ）
経 緯	平成30年11月2日、『光市の不登校児童のことを考え、支える会』実行委員長の原田英幸氏及び『NPO法人チャイルドハウスひなたぼっこ内不登校視線事業ぽっかぽっか』代表の原田幸子氏より、陳情書が光市議議会に提出された。 光市議会基本条例第9条の理念に基づき、議会運営委員会における報告を経て、所管委員会である総務市民文教委員会において調査を行うこととした。
活動内容	平成30年11月2日 陳情書の受領（意見陳述希望あり） 平成30年12月17日 総務市民文教委員会において陳情者による意見陳述 平成31年1月30日 委員会協議会において県内他市の不登校支援策の視察に取り組むことを確認 平成31年3月25日 萩市・周南市の教育支援センターを視察 平成31年4月16日 委員会協議会において意見交換 平成31年4月22日 視察報告書を議長へ提出、ホームページ公開 https://www.city.hikari.lg.jp/material/files/group/125/soumushiminbunkyou310325.pdf  萩市教育支援センター  周南市教育支援センター 令和元年5月21日 委員会協議会において議員間で討議 令和元年6月13日 委員会協議会において総務市民文教委員会における審議手順等を確認 令和元年6月26日 総務市民文教委員会の所管事務調査において「不登校児童生徒への支援対策」について集中審議 令和元年6月27日 委員会協議会において委員会として調査終了することを確認 令和元年8月28日 委員会協議会において委員会議事録を委員長が陳情者へ持参することを確認 令和元年8月30日 委員会議事録を委員長が陳情者へ持参 令和元年9月3日 委員会議事録をホームページで公開 https://www.city.hikari.lg.jp/material/files/group/125/r010626-27soumugijiroku.pdf

まとめ 引き継ぎ	・陳情者から不登校児童の現状や実態を詳しくお聞きすることができた。 ・光市の不登校支援策と他市における不登校支援策の差異を確認した。 ・光市の令和２年度予算において、スクールライフ支援員の増員等が計上された。 ・新型コロナウイルス感染防止対策のため、令和２年度の始業は５月２５日となった。 今後の委員会において、不登校児童生徒の動向やスクールライフ支援員増員の効果等を確認する必要がある。
---------------------	--

光市議会総務市民文教委員会 委員会活動報告書

表 題	大和中学生通学路照明設置について（陳情）
区 分	年間テーマ・その他のテーマ・請願・ 陳情 ・その他（ ）
経 緯	平成31年1月28日、東荷地区連合自治会会長森山義昭他3名の連名により、陳情書が光市議議会に提出された。 光市議会基本条例第9条の理念に基づき、所管委員会である総務市民文教委員会において調査することとした。
活動内容	平成31年1月28日 陳情書を受領（意見陳述希望なし） 平成31年2月19日 委員会協議会において現地調査及び陳情者の立会を求めることを決定 平成31年3月13日 現地調査、陳情者立会の下で説明を受ける 平成31年4月16日 委員会協議会において意見交換 平成31年4月19日 陳情者うち1名より追加資料が提出される 平成31年4月22日 視察報告書を議長へ提出、ホームページ公開 https://www.city.hikari.lg.jp/material/files/group/125/soumushiminbunkyou310313.pdf 令和元年5月21日 委員会協議会において議員間で討議 令和元年6月13日 委員会協議会において総務市民文教委員会における審議手順を確認 令和元年6月26日 総務市民文教委員会の所管事務調査（教育委員会）において「中学生通学路の安全確保対策」を集中審議 令和元年6月27日 総務市民文教委員会の所管事務調査（市民部）において「防犯灯の設置基準」を集中審議 令和元年6月27日 委員会協議会において委員会として調査終了することを確認 令和元年8月19日 光市通学路合同点検会議を開催 令和元年9月5日 委員会議事録をホームページ公開 https://www.city.hikari.lg.jp/material/files/group/125/r010626-27soumugijiroku.pdf 令和元年9月25日 総務市民文教委員会の所管事務調査において光市通学路合同点検会議の結果を確認 令和元年9月 光市通学路合同点検会議の結果をホームページ公開 ・周南土木建築事務所：県道歩道部の支障木の伐採及び落ち葉の撤去対策済 ・光市生活安全課：自治会から防犯協会への防犯灯設置申請中
まとめ 引き継ぎ	・毎年8月に通学路合同点検会議が開催され、市内各学校における危険個所の報告と洗い出しが行われていることを確認。 ・防犯灯設置申請についての手順が明確になった。 ・現地における防犯灯の申請状況や設置状況を確認する必要がある。

光市議会総務市民文教委員会 委員会活動報告書

表 題	光市における弓道場の確保に関する陳情
区 分	年間テーマ・その他のテーマ・請願・ 陳情 ・その他（ ）
経 緯	平成2年4月7日、光市弓道連盟の矢後雅信会長より、陳情書が光市議議会に提出された。 光市議会基本条例第9条の理念に基づき、議会運営委員会における報告を経て、所管委員会である総務市民文教委員会において調査することとした。
活動内容	令和2年1月20日 光市弓道連盟が光市教育長に要望書を提出 令和2年4月7日 陳情書を受領（意見陳述希望あり）   光ヶ丘高等学校弓道場 令和2年5月15日 委員会協議会において取扱いについて協議 令和2年6月5日 委員会協議会において取扱いについて協議 令和2年6月19日 総務市民文教委員会における意見陳述 令和2年6月19日 総務市民文教委員会の所管事務調査（教育委員会）において執行部へ質疑 令和2年6月20日 委員会協議会において委員会として調査を終了することを確認 令和2年8月31日 委員会議事録を委員長が陳情者へ持参 令和2年8月31日 委員会議事録をホームページ公開
まとめ 引き継ぎ	光市弓道連盟より、光市議会（総務市民文教委員会）での意見陳述で使用した資料や交わされた議論をベースとして山口県教育委員会を訪問して意向を伝えた、との報告を受けている。 また、令和2年9月議会において、山口県から光市に対し光ヶ丘高等学校跡地の活用に対する意向を照会中であることが明らかになった。光市の回答内容に注視する必要がある。